

介護ウェブ 2022 推進ニュース

☆ 新介護署名キックオフ集会を開催（2022年9月1日）

9月1日（木）、中央社保協が主催で、新介護請願署名を推進するためのキックオフ集会をオンラインで開催します（第アー180号）。政府は、2024年度介護保険制度見直しに向けた検討を進めています。利用料2割・3割負担の拡大、要介護1、2のサービス削減、ケアプランの有料化、補助杖などの福祉用具の貸与から購入への変更など、負担増と給付削減の提案がされています。制度の改悪は、利用者と事業所双方にさらなる矛盾、困難を押しつけるものであり、認めることはできません。

制度の改悪を阻止するためにも、新介護請願署名を大いに進め、「介護をする人・受ける人」がともに大切にされる介護保険制度の実現を求める声を、現場や地域から大きく広げていきましょう。

集会では、全日本民医連 林事務局次長が「政府の進める介護保険制度の問題点」について報告を担当します。合わせて、現場の職員や介護サービスを利用している当事者からのご発言、これからの介護改善運動についての提起を予定しています。

集会はZOOMを使用して、完全オンラインで行いますので、添付しているチラシのURL、QRコード等をご確認ください。多くの方のご参加をお待ちしています。

当日資料：資料は中央社保協のホームページに掲載する予定です。ご確認の上、ダウンロードをお願いします。

URL：<https://shahokyo.jp/category/press/>



介護する人・受ける人が
ともに大切にされる制度へ

「介護保険制度の改善を求める」
新署名を一気にすすめよう

新介護署名 キックオフ集会

2022年9月1日（木）
18時～19時（完全オンライン）

スケジュール
・政府の進める介護制度の問題点
・介護従事者の声
・介護利用者の声
・これからの介護改善運動

キックオフ集会 ZOOM
ミーティング ID: 953 2615 5229
パスコード: 558359
<https://onl.bz/TZncQjH>

主催：中央社保協・介護障害者部会

■ 各地の取り組み

○ 「食材料費・光熱費の高騰に対する介護事業所への緊急財政措置の要望書」を福岡市長へ提出！（福岡民医連）

8月22日、ちどり福祉会は、福岡医療団、NPO福岡地域福祉サービス協会とともに、福岡市当局職員9名と懇談し、福岡市長へ要望書を提出しました。日本共産党福岡市議団の中山・松尾・山口・綿貫市議も同席しました。

各法人が、第7波の中の現場の状況について説明し、福岡市として医療機関・介護事業所への財政支援を国に求めるとともに、市独自の支援も検討して欲しい、と要望しました。



<要望事項>

1. 今般の水光熱費・食材料費・燃料費等の高騰に対して、介護施設・介護事業所等への補助金等、速やかな財政支援措置の実施を政府に求めること
2. 今般の水光熱費・食材料費・燃料費等の高騰に対して、福岡市として、介護施設・介護事業所等への補助金等の財政支援措置を実施すること

市当局からは、「県と連携して要望を上げていきたい」「国の動きも見ながら必要な措置を検討していきたい」との回答がありました。9月議会で補正予算等の審議がありますので、引き続き運動をすすめていきます。

お問い合わせ先 介護ウェーブ推進本部

TEL:03-5842-6451

E-mail: min-kaigo@min-iren.gr.jp

全日本民医連事務局:高梨・瀧澤

介護する人・受ける人が
ともに大切にされる制度へ

「介護保険制度の改善を求める」
新署名を一気にすすめよう

新介護署名 キックオフ集会

2022年9月1日（木）

18時～19時（完全オンライン）

スケジュール

- ・政府の進める介護制度の問題点
- ・介護従事者の声
- ・介護利用者の声
- ・これからの介護改善運動



キックオフ集会 ZOOM

ミーティング ID: 953 2615 5229

パスコード: 558359

<https://onl.bz/TZncQjH>

主催：中央社保協・介護障害者部会